

■英国：政府は新たな省エネ法案を公表予定

2010年9月21日、気候変動エネルギー省は、新たな省エネ施策の根拠法となる「エネルギーセキュリティー・グリーン経済法案」を11月に公表すると発表した。同法案には、Pay As You Save (PAYS) と呼ばれる新たなヒートポンプの融資制度、2012年に終了する炭素削減義務制度 (CERT) の後継制度、さらにはスマートメーター普及に関する規定 (普及計画) などが含まれ、2011年中の法制化が予定されている。「PAYS」は、融資の返済義務を購入者でなく設備に帰属させるというもので、転宅の後の返済義務は後継の居住者が負う新たな融資制度である。初期費用の高い省エネ機器の普及促進を目的としている。また、小売事業者が必要家の省エネ対策を義務付ける CERT の後継制度には、既存の制度に加えてヒートポンプ等の普及を促進する仕組みが含まれる予定である。